

2019年度第4回 長崎大学経済学部 ファカルティセミナー

標記セミナーを下記要領にて開催いたします。教職員，大学院生，学部学生の参加をお待ち申し上げます。各位ふるってご参加ください。

記

日 時：2019年11月29日（金）16：10～18：00

場 所：東南アジア研究所1階ファカルティセミナー室

報告者：南森 茂太 准教授

タイトル：神田孝平の地方財政論 — 「人民」が負担すべき費用
と、負担する必要のない費用について—

要 旨：神田孝平(文政 13[1830]年—明治 31[1898]年)は兵庫県令在任期間中(明治 4 年 11 月 20 日[1871 年 12 月 31 日]—明治 9[1876]年 9 月 3 日)に、「小學校」の開設，警察制度の導入という政府からの指令を遂行しつつも，他府県に先駆けて交通インフラを整備するという県政を展開する。そして，これら事業に必要な費用のほとんどを彼は「人民」に負担させるという方針を採用しているにもかかわらず，その在任期間中に彼の県政に対する不満が高まることもことはなかった。本報告では，「人民」の費用負担について神田がどのように考えていたのか，この考えが県令時代に実施した諸事業どのように反映されていたのかを把握したうえで，彼による施政への反発がなぜ起こらなかったのかを明らかにする。